

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

平成21年度9月2日(水) VI-1会場 (福岡大学七隈キャンパス 1011)

■10:45~12:15 シールドトンネル(1) / 座長:久多羅木 吉治

- VI-001 鉄道トンネルにおけるシールド直接切削発達・到達工法に関する調査 / [正] 小野 雄一郎・井浦 智実・瀧山 清美
- VI-002 高被圧水が作用する建設中の駅舎へのシールド到達方法 / 大林組 [正] 上野 敏光・丸山 忠明・原田 大
- VI-003 シールド機の斜め到達時の凍結防護工 / 大林組 [正] 福永 晋一・山本 裕三・南村 尚昭
- VI-004 立坑接続部免震弾性部材の研究 / 西松建設 [正] 小林 正典・金子 範彦・芥川 充志・飯島 義仁
- VI-005 Mix シールドによる複合地盤掘削の施工事例 / 大林組 [正] 田中 善広・野村 朝雄・三野 秀作・山内 健二
- VI-006 φ1,000mmを超える巨石の点在する砂礫層における泥土圧シールドの施工 / 戸田建設 [正] 後藤 芳隆・舘川 裕次
- VI-007 東急東横線渋谷〜代官山駅間地下化工事(シールド工事) / 東京急行電鉄 [正] 鈴木 隆文・山崎 仁

■13:00~14:30 シールドトンネル(2) / 座長:中川 雅由

- VI-008 台湾高雄地下鉄工事におけるシールドトンネル施工時の影響検討(その1)(オレンジラインC02工区LU009) / 前田建設工業 [正] 山内 崇寛・酒井 照夫・林 幹朗
- VI-009 台湾高雄地下鉄工事におけるシールドトンネル施工時の影響検討(その2)(オレンジラインC02工区LU009トンネル) / 前田建設工業 [正] 林 幹朗・酒井 照夫・山内 崇寛
- VI-010 テールシールドの拘束力に関する要素実験について / 東京地下鉄株式会社 [正] 藤沼 愛・荻野 竹敏・宇波 邦宣・斎藤 正幸・小泉 淳
- VI-011 シールドトンネル内形状保持装置(TKS)の効果ー東京地下鉄副都心線ー / 佐藤工業 [正] 守山 亨・藤木 育雄・大塚 努・小泉 淳
- VI-012 セグメント真円度計測装置の開発と計測結果 / 大林組 [正] 守屋 洋一・寺田 雄一郎・岩村 忠之・大恵 勝・森 理人
- VI-013 チャンバー内土砂流動管理技術を用いた鉄道営業線直下におけるシールド施工 / 大林組 [正] 日野 義嗣・寺田 雄一郎・岩村 忠之・沼澤 憲二郎・高橋 寛
- VI-014 砂層地盤におけるチャンバー内可視化技術の適用と結果 / 大林組 [正] 横井 康人・竹村 淳一・広尾 俊幸・日野 義嗣

■14:45~16:15 シールドトンネル(3) / 座長:焼田 真司

- VI-015 非開削による新しいシールドトンネル切開き技術の開発ーアーチ鋼材連結部の構造性能確認ー / 大林組 [正] 伊藤 克也・吉田 陽一・田坂 幹雄・岩橋 正佳・前島 稔
- VI-016 鋼製セグメントと場所打ちRC覆いの接続部に関する基礎的実験 / 西松建設 [正] 大江 郁夫・大友 稜・磯 陽夫・椎名 貴快
- VI-017 シールドトンネルの分岔部におけるセグメントと躯体の接合方法に関する実験的研究ーその1:接合部構造の開発ー / 大成建設 [正] 福浦 尚之・福田 隆正・森田 泰司
- VI-018 シールドトンネルの分岔部におけるセグメントと躯体の接合方法に関する実験的研究ーその2:実験結果ー / 大成建設 [正] 村田 裕志・服部 佳文・高倉 克彦
- VI-019 セグメント切削シールド工法の開発(その6:リング間せん断試験) / 前田建設工業 [正] 野本 康介・八坂 光洋・関口 浩之・後藤 真吾・藤野 豊
- VI-020 セグメント切削シールド工法の開発(その7:大径切削セグメント単体曲げ試験(2)) / 前田建設工業 [正] 森 芳樹・宮澤 昌弘・白川 元彦・森 孝臣・林田 道弥
- VI-021 新素材セグメントを使用したトンネル分岔事例 / 株式会社 大林組 [正] 木村 勉・米崎 育和
- VI-022 『MSD工法』の最小径中接合工事について / 戸田建設株式会社 [正] 中村 太三・大隈 隆継・室田 知洋

平成21年度9月3日(木) VI-1会場 (福岡大学七隈キャンパス 1011)

■9:00~10:30 シールドトンネル(4) / 座長:栗木 実

- VI-023 コンクリート一体型鋼製セグメントの開発(その1)ー構造実験ー / 大成建設 [正] 川島 広志・服部 佳文・三浦 達夫・西田 与志雄
- VI-024 コンクリート一体型鋼製セグメントの開発(その2)ー要素加熱試験ー / 大成建設 [正] 近藤 智人・服部 佳文・馬場 重彰・西田 与志雄
- VI-025 フルサンドイッチ型合成セグメントの構造特性および製造方法 / 鹿島建設 [正] 中川 雅由・副島 直史・三宅 正人・古市 耕輔・安部 剛史
- VI-026 フルサンドイッチ型合成セグメントの耐火性能確認実験 / 鹿島建設 [正] 盛田 行彦・齋藤 亮・齋藤 正嗣・新井 崇裕・梶川 初太郎
- VI-027 高炉スラグ微粉末を用いた鋼繊維補強高流動コンクリートセグメントの耐火性 / 大林組 生産技術本部 シールド技術部 [正] 屋代 勉・木村 勉・川西 貴士・小林 一博
- VI-028 CRライニング工法の開発(その1:ライニングシートの品質性能) / グレースケミカルズ [正] 岩城 圭介・西田 与志雄・岡村 光政・磯 陽夫・野本 康介
- VI-029 CRライニング工法の開発(その2:RCセグメントへの実証施工) / 戸田建設(株) [正] 三好 裕輝・金子 範彦・加藤 周三・野本 康介・関口 忠
- VI-030 CRライニング工法の開発(その3:合成セグメントの製作) / 湘南合成樹脂製作所 [正] 三浦 勝和・野本 康介・小林 修・西田 与志雄・金子 範彦

■10:45~12:15 シールドトンネル(5) / 座長:千代 啓三

- VI-031 鋼繊維補強高流動コンクリートセグメントの鉄道トンネルへの適用 / 株式会社 大林組 [正] 吉田 公宏・寺田 雄一郎・岩村 忠之・石坂 真二・辻 忠彦

- VI-032 合理的なリング継手, プッシュグリップ3の研究・開発(その1) / 大林組 [正] 上田 潤・福本 勝司・小林 一博・國藤 崇・下田 敏雄
- VI-033 合理的なリング継手, プッシュグリップ3の研究・開発(その2) / 石川島建材工業 [正] 橋本 博英・福本 勝司・上田 潤・國藤 崇・小林 一博
- VI-034 小型コーンコネクター継手の開発 / クボタ [正] 土屋 雅義・森 孝臣・小林 一博・船木 暁啓・岩田 和実
- VI-035 薄肉鋼管を用いたセグメント把持金物の引抜き試験 / 大林組 [正] 西森 昭博・吉田 公宏・國藤 崇・小林 一博・下田 敏雄
- VI-036 シールド情報統合管理システムの開発(その1:システム全体構成と概要) / (株) 奥村組 [正] 安竹 馨・宮田 岩住・高根 正明・中村 誠喜
- VI-037 シールド情報統合管理システムの開発(その2:セグメント情報管理) / (株) 奥村組 [正] 木下 茂樹・川嶋 英介・安竹 馨・福居 雅也

平成21年度9月4日(金) VI-1会場 (福岡大学七隈キャンパス 1011)

■9:00~10:30 橋梁(1) / 座長:荒川 正彦

- VI-038 猛禽類保全に配慮した白岩沢橋りょうの設計・施工 / 東日本旅客鉄道 [正] 東 隆介
- VI-039 鉄道RCラーメン高架橋におけるスラブを本体利用した桁式構造への構造変更 / JR東日本 東京工事事務所 [正] 杉崎 向秀・渡邊 健司・清水 満
- VI-040 ホーロスラブ橋における発泡スチロール製円筒型枠施工法の検討 / 戸田建設 [正] 出口 雅志
- VI-041 日本最大スパンを有する斜板橋の主桁の施工 / 東日本旅客鉄道株式会社 [正] 大郷 貴之・東 隆介・宇津木 一弘・福田 一郎
- VI-042 突起付きPCウェルと鋼製橋脚の接合部に関する実験的研究 / 片山ストラテック [正] 奥村 学・大久保 宣人・津川 関司・寺澤 正人・豊田 幸司
- VI-043 鉄道路線上空へのこ線橋架設工事の施工管理について(一時的に単純桁となる連続桁形式のこ線橋架設工事) / 東日本旅客鉄道 [正] 青木 勇・佐々木 満春・山崎 正治・松本 敏志・鈴木 庸彦
- VI-044 既設鉄道高架橋の詳細な手法を用いた耐震性能評価について / ジェイアール九州コンサルタンツ株式会社 [正] 村上 昌彦・村田 信之・鬼塚 良介・田畑 健太郎

■10:45~12:15 橋梁(2)・地下構造物(1) / 座長:山根 誠一

- VI-045 鋼製セグメント沈設式仮締切工法の開発と施工への適用 / 東洋建設 [正] 岸本 和重・吉田 将・大杉 一郎
- VI-046 橋脚耐震補強工事における鋼製セグメント沈設式仮締切工法の適用 / 東洋建設 [正] 浜辺 修一・大杉 一郎・佐々木 潤・渡邊 敏雄
- VI-047 輪切り鋼板を用いたかみ合わせ鋼板巻立工法による駅舎内耐震補強の検討 / 西日本旅客鉄道(株) [正] 尾谷 和彦・大隈 俊嗣・内田 秀樹・久保 昌史・野口 恒久
- VI-048 地盤切削を用いた非開削工法の施工 / JR東日本 [正] 福島 啓之・森山 智明・坂上 信一・川崎 宣弘
- VI-049 仮巻き支保工の設計法に関する提案 / 大林組 [正] 森田 寿・井上 昭生・藤井 剛・狭間 稔司
- VI-050 シールドトンネル分岔構造の施工事例 / 大林組 [正] 村上 真也・山田 成剛・富田 順一
- VI-051 高低差の大きい縦断曲線推進工事の施工 / 大林組 [正] 山元 寛哲・立松 秀和・伊藤 角義
- VI-052 4連アーチカルバートにおける埋戻し計画 / 大林組 [正] 佐々木 一成・田口 敬介・水野 希典・安達 裕之

■13:00~14:30 地下構造物(2) / 座長:井上 雅寛

- VI-053 PCR工法による分岐器仮受工事の施工実績 / 鹿島建設株式会社 [正] 森 暢典・寺田 雄一郎・岩村 忠之・大恵 勝・井上 久志
- VI-054 長距離パイプルーフによるアンダーパス工事の設計と施工 / 鹿島建設 [正] 橋本 麻未・島田 哲博・玉木 秀幸・田中 啓之
- VI-055 東京メトロ赤坂見附駅の新設出入口構築に伴うアンダーピーニング工 / 東京地下鉄株式会社 [正] 大石 敬司・首藤 彰芳・岩月 章浩・吉田 健太郎
- VI-056 明り巻きトンネルの地震時挙動 / 大林組 [正] 阿山 泰久・岸本 光弘・藤井 剛
- VI-057 小規模地下構造物での掘削における簡易凍結工法の開発 / 株式会社精研 [正] 伊豆田 久雄・小西 康彦・庄野 貴英・谷 浩明
- VI-058 非開削工法による掘削開放力に関する検討 / 長岡工業高等専門学校環境都市工学科 [学] 中澤 智博・大澤 拓洋・岩波 基
- VI-059 低空頭・狭地形掘削機による大深度地下連続壁の施工 / 株式会社間組 [正] 井上 隆広・齋藤 亮・石田 高啓・潮 晃司・岩倉 孝幸
- VI-060 円形立坑仮設連壁における設計の現状と課題 / 長岡工業高等専門学校 [学] 阿部 広明・岩波 基

■14:45~16:15 海外工事・各種基礎 / 座長:井口 真一

- VI-061 ゴールデンホーン橋の耐震補強 / 株式会社 IHI [正] 北山 暢彦・杉村 誠・河井 誠・舟橋 景介
- VI-062 オルタキョイ高架橋の耐震補強設計 / ビーシー橋梁 [正] 山下 亮・中村 定明・杉村 誠・舟橋 景介
- VI-063 メジデキョイ高架橋の耐震補強設計 / IHI [正] 河原 謙二郎・山下 亮・朝倉 功次
- VI-064 第1ボスボラス橋のハンガープレート交換工法 / IHI [正] 杉村 誠・社浦 潤一・角田 慶一

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-065 中国上海市におけるLNGタンクのコンクリート施工/大林組 [正] 久保田 修一・広谷 亮・永井 秀樹・近松 竜一
- VI-066 地中連続壁基礎の適用性に関する検討/大林組 [正] 田坂 幹雄・若林 雅樹・田中 耕一・竹内 明英・手塚 広明
- VI-067 グラウト注入型回転貫入杭の施工性検証試験/ケー・エフ・シー [正] 奥野 稔・加藤 健人・ハザリカ ヘマンタ
- VI-068 杭先端改良型回転貫入杭の載荷試験/ケー・エフ・シー [正] 渡邊 直人・井上 武・ハザリカ ヘマンタ・藤澤 秀樹

- VI-097 鉄道連続立体交差事業における新しい直下式地下化工法の開発(その2)/鉄建建設 [正] 長尾 達児・齋藤 雅春・千々岩 三夫・森山 智明・尾上 佑介

■10:45~12:15 施工技術(5) / 座長:辻 奈津子

- VI-098 姫路高架橋但線切替に伴う軌道構造の検討/西日本旅客鉄道 [正] 松本 健司
- VI-099 中央本線の既設河川橋りょうのつぎ及び盛土・路盤の急速施工について/鉄道総合技術研究所 [正] 村井 稔生・長谷川 博紀・長尾 隆・西尾 健太郎
- VI-100 東北本線平泉・前沢間衣川橋りょう改築の設計施工計画と実績について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 中島 大輔・菅原 正美
- VI-101 EPSを活用した河川改修に伴う横切り架設時間の短縮/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 成田 敏也・川辺 直樹
- VI-102 九州新幹線松原線路橋 鋼製門型橋脚の横架回転施工/九州旅客鉄道株式会社 [正] 加藤 勇気
- VI-103 線路上における桁接合を要する鋼桁架設の施工事例/九州旅客鉄道株式会社 [正] 上村 寿志
- VI-104 特殊条件下におけるスカイパイリング工法の開発(その1)/鹿島建設 [正] 坂梨 利男・吉田 一・佐々木 和徳・藤原 浩一
- VI-105 特殊条件下におけるスカイパイリング工法の開発(その2)/JR東日本 [正] 佐々木 和徳・林 篤・吉田 宏一・山田 岳峰・田中 俊行

平成21年度9月2日(水) VI-2会場 (福岡大学七隈キャンパス 1012)

■10:45~12:15 施工技術(1) / 座長:石井 浩司

- VI-069 岸壁上部工におけるコンクリートの分割施工と膨張材による温度ひび割れ抑制効果について/東洋建設 [正] 水谷 征治・尾上 博文・本庄 隆宣・平井 義人・山村 浩介
- VI-070 傾斜コンクリート面のアバタ抑制剤(材)の性能評価試験/飛鳥建設 土木事業本部 [正] 北 倫彦・岡田 晃典・平間 昭信・寺澤 正人
- VI-071 ND-WALL工法による温度ひび割れ抑制の効果/徳倉建設 [正] 宮口 博孝・三ツ井 達也・篠田 佳男・竹樋 満寛・岩淵 常太郎
- VI-072 ﻿ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その1)/熊谷組 [正] 齋谷 亮太・福田 誠・岩波 基
- VI-073 ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その2)/(株)熊谷組 [正] 吉田 健治・福田 誠・佐藤 綾桂・岩波 基
- VI-074 ひび割れ抑制の施工方法に関する検討(その3)/長岡工業高等専門学校 [正] 岩波 基・福田 誠・中出 剛
- VI-075 鉄筋コンクリート構造物の発破解体に関する基礎的研究/防衛大学校 [学] イアマラ オー ビーラサック・藤掛 一典・大野 友則

■13:00~14:30 施工技術(2) / 座長:吉田 公宏

- VI-076 水溶性高分子系添加剤の開発/ [正] 長岡 廉浩・大久保 英也
- VI-077 ﻿大断面分割シールド工法における曲線用鋼殻の開発/大成建設 [正] 新宅 建夫・足立 英明・森田 泰司・阿部 義
- VI-078 大断面分割シールド工法の施工実績(その1)/大成建設株式会社 [正] 武田 伸児・三木 洋人・安本 宣興・坂巻 直紀
- VI-079 大断面分割シールド工法の施工実績(その2)/大成建設 [正] 足立 英明・森田 泰司
- VI-080 MMST内部構築工の設計施工(その1) [構造計画] /首都高速道路 [正] 吉川 直志・神木 剛・太田 匡司・佐藤 充弘
- VI-081 MMST内部構築工の設計施工(その2) [構造概要] /大成建設株式会社 [正] 太田 匡司・吉川 直志・神木 剛・佐藤 充弘
- VI-082 MMST内部構築工の設計施工(その3) [耐火計画] /大成建設 [正] 佐藤 充弘・吉川 直志・神木 剛・太田 匡司

■14:45~16:15 施工技術(3) / 座長:新井 泰

- VI-083 都市計画道路新設における鉄道交差部での軟弱地盤への対策/JR東日本 東京工事事務所 [正] 武村 譲・鈴木 雄大・清水 満
- VI-084 老朽化の著しい下水道ボックスカルバートの仮受工事/大成建設 [正] 小川 慶樹・小谷 誠次・西橋 秀一・福谷 和史・立花 信行
- VI-085 長距離パイプルーフ鋼管中詰め工へ適用した特殊エアモルタル工法/鹿島建設関西支店 [正] 北原 秀樹・島田 哲博・玉木 秀幸・山田 淳一・田中 啓之
- VI-086 角型鋼管横締め工法による線路下横断構造物の構築について/JR西日本 [正] 新谷 正樹・宮本 正文
- VI-087 土丹層における素掘り工法での鋼製シールドセグメント撤去/大成建設株式会社 [正] 茅野 秀徳・吉田 真悟・亀元 邦英
- VI-088 大型プレキャストセグメントを用いた鉄道開削トンネルの構造計画について/パシフィックコンサルタンツ [正] 高橋 健・北浦 実・瀧山 清美・安藤 哲也・田辺 重男
- VI-089 鉄橋工法の施工報告/(株)大林組 [正] 井上 浩二・上野 敏明・竿尾 博司・野澤 拱
- VI-090 選奨土木遺産である銀座線鉄橋構造物の床版開口に対する補強及び設計法に関する一考察/ [正] 宇波 邦直・辻 雅行・城戸 幸二・藤村 正人

平成21年度9月3日(木) VI-2会場 (福岡大学七隈キャンパス 1012)

■9:00~10:30 施工技術(4) / 座長:藤沼 愛

- VI-091 新東名高速道路中/高高架橋における断面分割施工の開発/大成建設 [正] 笠倉 和義・弓家 猛・岩立 次郎・金本 岳人・長尾 賢二
- VI-092 道路交差に伴う鉄道高架橋の受替工法の検討/JR東日本東京工事事務所立体交差課 [正] 渡邊 健司・清水 満・原 岳志
- VI-093 太平寺こ道橋新設におけるHEP&JES工法の急速施工の実施について/JR東日本 [正] 高橋 正晴・玄順 貴史
- VI-094 工事期間中の旅客流動に配慮した駅構内におけるバリアフリー化工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 中澤 晃一・阿部 弘志・中野 泰伸・堀山 功
- VI-095 短期間施工を行った駅構内におけるバリアフリー化工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 葛西 亮平・福村 友宏・柴田 幸廣・藤田 義徳
- VI-096 鉄道連続立体交差事業における新しい直下式地下化工法の開発(その1)/鉄建建設 [正] 中井 寛・齋藤 雅春・千々岩 三夫・森山 智明・尾上 佑介

平成21年度9月4日(金) VI-2会場 (福岡大学七隈キャンパス 1012)

■9:00~10:30 施工技術(6) / 座長:安藤 陽

- VI-106 山陽新幹線博多駅付近高架橋増設における新旧一体化施工/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 下田 誠剛・佐久間 清文・桐野 三郎・西岡 真帆
- VI-107 桁高の高い本体利用工事における高流動コンクリート打込み計画と配合について/JR東日本 東京工事事務所 [正] 安川 圭太・林 聡・及川 博文
- VI-108 高架橋閉鎖空間スラブに施工する高流動コンクリートの充てん性に関するモデル実験/清水建設株式会社 [正] 佐久間 清文・下田 誠剛・古堀 謙次・浦野 真次・高橋 圭一
- VI-109 営業線分岐器軌道の工事術による一括移動実績(回転・横取) [京急蒲田駅付近連続立体交差事業] 第4区工事報告/鹿島建設株式会社 東京土木支店 [正] 板野 次雅・吉住 陽行・松井 修治・内田 康一・小沢 徹
- VI-110 線路下横断工事における超多点注入工法の施工/JR東日本 東京工事事務所 [正] 内藤 圭祐・桑原 清・有光 武
- VI-111 駅ホーム部に新設する基礎杭への線路上空からの急速場所打ち杭工法の適用/大林組 [正] 木下 和哉・辻 奈津子・中山 弥須夫・河田 誠
- VI-112 新大阪駅配線変更に伴う新旧合桁の接続について/ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 尾崎 将也・野村 英一・大橋 徹也・赤上 広生
- VI-113 姫路高架橋但線取付部における切換当夜の既設高架橋撤去と新設高架の横取り架設/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 水野 恵介・藤原 慶信

■10:45~12:15 施工技術(7) / 座長:猪瀬 幸太郎

- VI-114 鉄道工事術の高精度な架設計画について/東日本旅客鉄道株式会社東京工事事務所 [正] 武田 貴允・安川 圭太・梶谷 哲也
- VI-115 橋梁架設工事における施工時荷重に対する補強方法の研究/労働安全衛生総合研究所 [正] 高梨 成次・大嶋 勝利・玉沢 朋彦・北条 哲男
- VI-116 落橋防止装置鋼製ブラケットの拡大孔がアンカーボルトの耐力におよぼす影響について/駒井鉄工 [正] 三輪 浩二・高瀬 和男
- VI-117 圧入鋼管杭による橋梁架け替え施工技術~インプラント橋梁の提案~/技研製作所 [正] 坪内 隆政・古市 秀雄・林 貴光
- VI-118 ピンテール破断跡仕上げ機の仕上げ効果確認実験/横河ブリッジホールディングス [正] 坪内 佐織・春日井 俊博
- VI-119 分割プレキャスト円管接合法の開発/戸田建設 [正] 小林 修・浅野 均・佐藤 郁・山中 典幸・安井 賢太郎

■13:00~14:30 施工技術(8) / 座長:岩波 基

- VI-120 転石地盤における振動制御破砕/戸田建設 [正] 太田 孝司・安部 順二
- VI-121 標準的な転圧機械を用いた盛土厚層化における粗粒土の特性について/土木研究所 寒地土木研究所 [正] 安達 隆征・西本 聡・佐藤 厚子
- VI-122 大量急速施工による空港盛土の施工検討/国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 [正] 野口 孝俊・鈴木 紀慶
- VI-123 製鉄所構内における無筋コンクリート舗装の適用性検討/新日本製鉄 [正] 川上 晋作・佐藤 茂雄
- VI-124 2層同時施工が可能なアスファルトフィニッシュ新型機の開発/大成ロテック 生産技術本部 機械部 [正] 関口 峰・平野 晃・藤枝 隆行
- VI-125 フィルダム 取水放流設備工事における導水運搬方法の検討/(株)大林組 [正] 笹倉 祐二・北村 広志・上高 克弘
- VI-126 ボスボラス海峡沈埋トンネルにおける大水深機械化施工/大成建設株式会社 [正] 伊藤 一教・中塚 健司・小山 文男・八重田 義博
- VI-127 二重スラブ式のニューマチックケーソンにおける大深度立坑の無人化施工実績/戸田建設株式会社 [正] 小林 英智・堀内 哲夫・岩崎 浩生・佐藤 元治

■14:45~16:15 空港・港湾・海洋構造物 / 座長:杉 辰雄

- VI-128 仙台空港の誘導路における液状化対策について/日本空港コンサルタンツ [正] 久野了史・大友 正悦・齋藤 聡洋・諏訪 朝夫・鈴木 亮彦

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-129 車両荷重を受ける空港地下通路の三次元有限要素法解析/早稲田大学院創造理工学
研究科 [学] 綱川 悠・清宮 理・中道 正人・瀬口 均
- VI-130 大水深捨石投入におけるバジ誘導システムの精度について/東洋建設株式会社
[正] 長山 英樹・小竹 望・加藤 直幸・城戸 誠司
- VI-131 大水深捨石投入により発生する濁度の計測とその影響について/高松工業高等専門学
校 [正] 小竹 望・長山 英樹・阪下 勝啓・加藤 直幸・城戸 誠司
- VI-132 島根原子力発電所3号機取水口の製作と据付について/大林組 [正] 中村 泰・大
村 剛・安永 孝夫
- VI-133 供用中岸壁における薬液注入固化工法による岸壁背面土砂の吸い出し対策例/東亜建
設 [正] 稲木 信之
- VI-134 ポスボラス海峽沈埋トンネル工事における函体製作/大成建設 [正] 山口 高弘・
小山 文男・土屋 正彦・木村 啓哉
- VI-135 ポスボラス海峽沈埋トンネル工事における函体沈設/大成建設 [正] 高久 雅喜・
小山 文男・土屋 正彦・花田 幸生・山口 高弘

平成21年度9月2日(水) VI-3会場 (福岡大学七隈キャンパス 1013)

■10:45~12:15 GPS / 座長:黒台 昌弘

- VI-136 1周波GPSを用いた変位モニタリングにおける観測時間帯と精度についての基礎的研究
/東京理科大学 [正] 佐伯 昌之・井上 忠治・澤田 茉伊・志波 由紀夫
- VI-137 地盤変位計測に用いるGPS無線センサ・システムの寒冷地での適用性について/大成
建設 [正] 澤田 茉伊・志波 由紀夫・佐伯 昌之・井上 忠治・篠田 伶子
- VI-138 長大斜面におけるGPS変位計測に対する大気遅延補正法の適用事例/山口大学大学院
理工学研究所社会建設工学専攻 [学] 平林 憲・于 萌萌・清水 則一・岩崎
智治・佐藤 渉
- VI-139 GPSを用いたフィルダム外部変形計測における高低差の影響と補正方法について/国
際航業株式会社 [正] 佐藤 渉・岩崎 智治・曾田 英揮・田中 幹大・清
水 則一
- VI-140 移動計測におけるRTK-GPSの初期化時間に関する実験/日本大学 [学] 高田 恭宏・
佐田 達典・会田 亮介
- VI-141 RTK-GPSにおける初期化時の精度変化に関する実験/日本大学 [学] 林 佑樹・佐
田 達典・池谷 優磨
- VI-142 GPSとGLONASSを用いたRTK初期化時間と衛星数及びDOPとの関係に関する研究/日本大
学 [正] 佐田 達典・池田 隆博
- VI-143 GPSとGLONASSを併用したRTK測位の精度に関する研究/日本大学 [学] 池田 隆博・
佐田 達典

■13:00~14:30 測量・計測(1) / 座長:三浦 悟

- VI-144 磁気探査による地中支障物調査の計画と実施について/戸田建設 [正] 山本 純
一・内藤 寛之・末永 光秀
- VI-145 土中音波による位置探査システムの開発/大成建設 [正] 宮崎 裕道・近藤 高弘
・蜂屋 弘之
- VI-146 土中音波による位置探査フィールド実験/大成建設 [正] 松本 三千緒・山上 順
民・蜂屋 弘之
- VI-147 土中音波による位置探査実証実験/大成建設 [正] 須田 健・赤坂 茂・山上
順民
- VI-148 電磁誘導法による地下埋設物の高精度な連続探査技術の開発と適用事例/NTTイン
フラネット [正] 福田 和弘・福井 豊一
- VI-149 水中音響レンズによる捨石マウンドでの不陸状況海上確認試験について/国土交通省
関東地方整備局 東京空港整備事務所 [正] 鈴木 紀慶・野口 孝俊・松本
さゆり・宮田 正史

■14:45~16:15 測量・計測(2) / 座長:今井 博

- VI-150 長大構造物の健全性監視のためのFBG-BOTDR計測システムの開発/飛鳥建設 技術研
究所 [正] 熊谷 幸樹・田村 琢之・上明戸 昇・松村 尊
- VI-151 画像計測・処理技術によるリアルタイム3次元計測システムの開発/飛鳥建設 技術
研究所 [正] 松田 浩朗・松元 和伸・阿保 寿郎
- VI-152 トンネル一次支保工応力計測におけるFBG光ファイバセンサの有効性検証/飛鳥建設
技術研究所 [正] 田村 琢之・熊谷 幸樹・筒井 隆規
- VI-153 路面形状計測によるモバイルマッピングシステムの精度検証実験/[正] 村山 盛行
・佐田 達典・岡田 雅人・金綱 淳次
- VI-154 3次元レーザースキャナーの測定精度に関する基礎的検討/日本大学 [学] 福森 秀
晃・佐田 達典・大久保 秀晃・清水 哲也・村山 盛行
- VI-155 照明による陰影を利用した変状抽出手法の開発/三井住友建設(株) 技術開発セン
ター [正] 塩崎 正人・小久保 晶匡・佐田 達典

平成21年度9月3日(木) VI-3会場 (福岡大学七隈キャンパス 1013)

■9:00~10:30 自動化システム/情報化施工 / 座長:高田 知典

- VI-156 D-GPSを用いた草刈機の稼働状態把握システムの開発検討/日本建設機械化協会 施工
技術総合研究所 [正] 覆園 正義・飯盛 洋・神庭 浩二
- VI-157 落石検査箇所経路誘導システムの開発/JR東日本 [正] 江面 剛・八田 健吾・
中村 正太郎・藤原 幸夫
- VI-158 ダムコンクリートの情報化施工管理システムの開発/熊谷組 土木事業本部 [正] 山
田 一宏・佐藤 英明・阿部 雅晴・石丸 篤
- VI-159 RFIDを利用した骨材運搬管理システムの実用化とその評価/大成建設株式会社 [正]
黒羽 陽一郎・黒木 博・本村 伸彦
- VI-160 斜面計測監視ICTシステム「ハモニス」の明かり掘削工事への適用例/ハザマ [正]
宇津木 慎司・大沼 和弘・山本 浩之・後藤 友博

- VI-161 周辺地盤の埋立により不同沈下を受ける地中構造物の現地計測/関西国際空港 [正]
上田 達也・江村 剛・宇戸 寿一・肥田 達久・中道 正人
- VI-162 バイブロンマ工法による鋼管杭打設時の振動影響予測解析/エイト日本技術開発
[正] 岩田 克司・尾儀 一郎・和田 誠・庄司 彰
- 10:45~12:15 技術開発 / 座長:田中 耕一
- VI-163 強度確認機能付きアンカーの開発/JR東日本 八王子土木技術センター [正] 丹澤
裕太郎・清水 保・加藤 育夫・猿谷 賢三・兼原 陽介
- VI-164 凍結技術を用いた水中部の仮設ドライアップ工法の開発/東亜建設工業 [正] 宮沢
明良・松能 功・川合 信也・羽瀨 貴士・守分 敦郎
- VI-165 トンネル緩衝工に用いる膜材料の凍結融解に関する研究/東日本旅客鉄道株式会社
[正] 渡邊 明之・佐伯 和浩・谷口 美佐・中出 千博
- VI-166 木材セルロースファイバーコンクリートの施工性と品質/北見工業大学 [正] 桜井
宏・岡田 包義・三上 敬司・五十嵐 満・野口 勉
- VI-167 大口径場所打ち杭の山留材同時設置工法に関する裏込め材の基礎試験/JR東日本研究
開発センター [正] 中出 千博・渡邊 明之・佐伯 和浩・谷口 美佐
- VI-168 大口径場所打ち杭の山留材同時設置工法に関する裏込め材の充填試験/東日本旅客鉄
道株 [正] 谷口 美佐・渡邊 明之・佐伯 和浩・中出 千博
- VI-169 開削構造物背面に後注入した界面注入体の止水性能について/大林組技術研究所
[正] 小西 一寛・小澤 郁夫・吉田 了三・篠塚 祐輔
- VI-170 合成短繊維混入によるコンクリート構造物剥落防止効果確認の基礎的実験/戸田建設
土木工技術部 [正] 川畑 佑樹・田中 徹

平成21年度9月4日(金) VI-3会場 (福岡大学七隈キャンパス 1013)

■9:00~10:30 地盤改良 / 座長:緒方 明彦

- VI-171 基礎砕石を有する既設構造物直下への浸透固化処理工法の適用性について/五洋建設
[正] 車田 佳範・小野 大和
- VI-172 既設タンク直下の注入固化工法による液状化対策/大成建設 [正] 佐藤 将路・三
好 俊司
- VI-173 面的な広がりを持つ大規模造成工事における帯状水平ドレーンの布設方法について/
複合技術研究所 [正] 岡本 正広・橋詰 文白
- VI-174 若齢岩砕土地盤への吸水性振動締結工法の適用(その1) 岩砕土材料の室内
土質試験結果/前田建設工業 [正] 前田 和亨・森 幸仁・増田 崇治・清水
英樹・川村 英昭
- VI-175 大口径締結工法の開発に関する基礎的研究(その1) /前田建設工業 [正] 清
水 英樹・安田 進・井上 貴文・伊佐野 隆・佐藤 秀幸
- VI-176 若齢岩砕土地盤への吸水性振動締結工法の適用(その2) 実施工における地盤
改良効果について/前田建設工業 [正] 石黒 健・森 幸仁・前田 和亨・
川村 英昭

■10:45~12:15 安全管理・建設環境(1) / 座長:柄 登志彦

- VI-177 中小建設業におけるリスクマネジメント推進アクションプログラムの具体的方策推進
/労働安全衛生総合研究所 [正] 高木 元也・中村 隆宏
- VI-178 緊急地震速報の一活用方法の提案と現場導入事例/飛鳥建設技術研究所 [正] 高瀬
裕也・松本 泰孝・前田 智広・渡邊 康之・池田 隆明
- VI-179 メッシュシートによる足場からの墜落危険性の低減方法に関する基礎的研究/(独)
労働安全衛生総合研究所 [正] 大嶋 勝利・高梨 成次・日野 泰道・高橋
弘樹・豊澤 康男
- VI-180 汎用建設機械を用いた土の強度に関する実務的簡易推定手法の開発を目指した基礎的
研究/竹下建設工業株 [正] 後田 一実・棚橋 由彦・蔭 宇静・杉本 知史
・辻 大志
- VI-181 建設工事におけるバッテリー劣化に関する一考察/平村建設 [正] 平村 徹郎・佐
藤 昌志
- VI-182 大山ダムにおけるホタルビオトープづくり/熊谷組 [正] 門倉 伸行・岡本
弾・丸山 真弘・長谷川 智明・亀若 三起
- VI-183 マイクロバブルを用いた高度濁水処理装置の開発-低SS処理水の浮上分離実験-/佐
藤工業 [正] 歌川 紀之・楠岡 弘康・木俣 陽一・京藤 敏達

■13:00~14:30 建設環境(2) / 座長:石川 洋二

- VI-184 管理型掘削土(ズリ)の性状と今後の課題/北電総合設計 [正] 齋藤 綾佑・山西
毅・北川 義人・関谷 美智・鈴木 達也
- VI-185 3次元GISとGPSを組み合わせた建設ICTによる「汚染土壌掘削管理システ
ム」/ハザマ [正] 黒台 昌弘・館岡 潤仁・石原 吉雄・辻 俊次・国枝
重明
- VI-186 焼却施設解体工事における管理区域内の負圧管理について/戸田建設 [正] 西山 桂
司・柳楽 毅
- VI-187 縦型スラリー連続脱水システムの適用/興村組 西日本支社 土木第1部 [正] 吉田
和隆・石橋 則秀・城井 光雄・中村 誠喜
- VI-188 小田急電鉄連続立体交差及び複数線化事業におけるシールド泥水処理プラントにおけ
る騒音振動対策/小田急電鉄株式会社 [正] 村松 泰・兜 俊彦・伊藤 健
治・清野 隆太郎・松村 英樹
- VI-189 東京メトロ副都心線建設工事における環境負荷低減の実現(その1)/東京地下鉄株式
会社 [正] 一寸木 朋也・辻 雅行・鈴木 章悦・藤沼 愛
- VI-190 東京メトロ副都心線建設工事における環境負荷低減の実現(その2)/東京地下鉄株式
会社 [正] 荻野 竹敏・辻 雅行・長野 敏彦・藤沼 愛
- VI-191 羽田再拡張事業D滑走路における建設発生土の受入評価/五洋建設株 [正] 野口 哲
史・河村 健輔・堺谷 常廣・小倉 勝利・上原 正光

■14:45~16:15 品質管理 / 座長:新藤 竹文

- VI-192 GPSを利用した施工管理システムによる高流動コンクリートの施工管理/大成建設
株式会社 土木設計部 [正] 町田 晋・沼宮内 宏明・梁 俊・坂本 淳

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-193 コンクリート埋設型湿度センサを用いた養生材料の保湿養生効果の評価／飛鳥建設 [正] 嶋島 修・寺澤 正人・平間 昭信・田畑 美紀
- VI-194 保湿保温養生マットの養生効果に関する実験的検討／清水建設 [正] 伊藤 健一・和崎 宏一・秋山 大輔・野村 朋宏・室屋 浩幸
- VI-195 鋼管ジベルを用いた鋼・コンクリート合成床版の充填性確認試験／ [正] 石本 圭一・中村 隆志・橋 肇・大久保 宣人・山本 将士
- VI-196 シース管注入における超低粘性グラウトの施工について／戸田建設 [正] 宮村 孝司・森田 英司・木下 真二
- VI-197 先防水工法のコンクリート接着水密性および異種防水工接合部の引張・水密性試験／大林組 [正] 富井 孝喜・大貫 利文・佐藤 信吾・楢垣 久則
- VI-198 調整池に利用した2連アーチカルバートの施工報告／戸田建設 [正] 榎波 敏昭・桜井 大介・篠原 浩明・池田 隆則
- VI-199 トンネル維持管理のためのトレーサビリティシステムの開発に関する基礎的研究／JR北海道 [正] 堂守 真豪・須田 清隆・岸 徳光

平成21年度9月2日(水) VI-4会場 (福岡大学七隈キャンパス 1014)

■10:45~12:15 開削トンネル / 座長:石田 耕生

- VI-200 開削地下構造物の急速構築技術(さくさくSLIT工法の開発)／戸田建設(株) [正] 請川 誠・浅野 均・下坂 賢二・辻 利幸・宇田川 徳彦
- VI-201 地下鉄営業線直上における開削トンネル工事に関する報告／阪神高速道路神戸建設部 [正] 宮田 亮・水谷 年希・中桐 秀雄・谷 和博
- VI-202 旧護岸捨石層を横断する開削トンネルの施工／大林組 [正] 吉田 享道・仁木 秀典・東 智博・山本 忠久
- VI-203 台湾高雄地下鉄工事における駅部半逆巻き工法の適用(その1) (オレンジラインC02工区08駅一施工について)／前田建設土木部海外G高雄(作) [F] 酒井 照夫・中島 良光・山内 崇寛・林 俊洪
- VI-204 台湾高雄地下鉄における駅部半逆巻き工法の適用(その2) 自己充填コンクリートの品質管理および施工管理について／前田建設工業 [正] 中島 良光・酒井 照夫・林 幹朗
- VI-205 副都心線新宿3丁目駅の温度応力解析結果に関する評価について／長岡工業高等専門学校 [学] 平井 祐貴・岩波 基
- VI-206 埋め戻し土の温度応力解析結果への影響に関する検討／長岡工業高等専門学校 [学] 富山 恵介・平井 祐貴・岩波 基

■13:00~14:30 土留め / 座長:久保 正顕

- VI-207 直接発進到達に用いるH形S Zパイルの切削試験／芦森工業 [正] 糸久 智・吉澤 弘之・新井 崇裕
- VI-208 SC合地中連続壁の挙動に対する一考察／(株)大林組 [正] 光森 章・杉山 和久・山本 裕三
- VI-209 狭隘型・低空頭・大深度・大口径SMW機の開発と施工実績／鹿島建設(株) [正] 澁谷 厚介・寺田 雄一郎・岩村 忠之・河辺 恵介・小倉 拓也
- VI-210 ソイルセメントの凝結遅延性に関する考察／西洋建設 [正] 澤田 巧・小笠原 哲也
- VI-211 新幹線黒川橋梁の耐震補強及び護岸改修における仮設設備の地中支障物対策について／JR東海 建設工務部 [正] 良川 一斗・石橋 豊康・石井 弘一
- VI-212 親杭式掘削土留め工の施工法に関する一考察／JR東日本 [正] 大塚 隆人・高崎 秀明・鈴木 健一
- VI-213 開削工事における縁切り鋼板壁の変状抑止効果／大林組 [正] 嶋田 洋一・大貫 利文・佐藤 信吾・楢垣 久則・杉江 茂彦
- VI-214 ソイルセメント鋼製地中連続壁による地下構造物の施工／太平工業株式会社 [正] 大越 英昭・辻 匡明・森 等・葛 拓造

■14:45~16:15 ダム / 座長:長谷川 悦央

- VI-215 骨材用原石の新しい岩判定手法と選別掘削／大林組 札幌支店 [正] 佐藤 修・玉田 信二・桑原 徹・白戸 利克
- VI-216 CSG工法用混合装置(2重回転式連続ミキサ)の開発／清水建設株式会社 [正] 渡辺 晋平・加瀬 俊久・大前 末夫
- VI-217 CSG新型混合装置「大容量連続ミキサ」の開発／大林組 [正] 徳永 篤・藤原 宗一・寺林 好明
- VI-218 螺旋アーム式二軸強制練りミキサ(ジクロス)によるダムコンクリートの練混ぜ実験／大成建設株式会社土木本部 [正] 大西 仁志・増田 享志・河相 充・藤木 輝己・楠見 正之
- VI-219 フライアッシュ置換率がダムコンクリートの強度・発熱特性に及ぼす影響／飛鳥建設技術研究所 [正] 平間 昭信・松元 和伸・松田 浩朗・柏木 克之・大平 信吾
- VI-220 志津見ダムにおける通年施工ダムコンクリートの温度規制対策事例／大林組 [正] 土橋 武夫・中根 亘
- VI-221 カーテングラウチングにおける2ステージ一括注入適用上の課題／土木研究所 [正] 塚越 雅之・山口 嘉一

平成21年度9月3日(木) VI-4会場 (福岡大学七隈キャンパス 1014)

■9:00~10:30 PFI・公共政策 / 座長:金山 洋一

- VI-222 破綻事例に見る日本型PFIの課題に関する一考察／芝浦工業大学 [正] 池田 将明
- VI-223 都市高速道路の整備費への民間資金導入可能性の検討／横浜市役所 [正] 中前 茂之・金子 真嗣・橋本 幹雄・石野 務・富樫 哲之
- VI-224 大規模交通インフラの調達における民活の限界:ユーロトンネル社の破綻原因/グラデュウス・マルチリンガルサービス株式会社 [正] 山本 千雅子・石井 伸一・佐藤 肇一

- VI-225 土壌汚染により流動化できない土地について新しいマネジメント手法の一考察／国際環境ソリューションズ [正] 下池 季樹・三村 卓
- VI-226 国土交通省直轄事業における設計・施工一括及び詳細設計付工事発注方式におけるリスク分担のあり方に関する考察／財団法人国土技術研究センター [正] 茂呂 吉司・笛田 俊治・宮武 一郎・毛利 淳二
- VI-227 建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドラインの策定／国土交通省国土技術政策総合研究所 [正] 服部 司・笛田 俊治・毛利 淳二
- VI-228 今後の地域交通網整備を推進する考え方について——道州制下Cooperate cityの自立社会にむけて——／鹿島建設(株) [正] 赤沼 聖吾・芝山 正登・加納 実
- VI-229 間接効果に着目した都市高速道路の事業効果の検討／横浜市役所 [正] 橋本 幹雄・高坂 登志子・中前 茂之・酒井 博之・毛利 雄一

■10:45~12:15 建設マネジメント / 座長:本間 淳史

- VI-230 P IへのV E実施プロセスの活用／建設技術研究所 [正] 佐藤 志倫
- VI-231 CM業務における情報共有システムの構築と適用事例／日本建設機械化協会施工技術総合研究所 [正] 榎葉 祐士・山口 晃・柳原 正彦・谷倉 泉・小林 一郎
- VI-232 浄水施設整備へのアセットマネジメントの適用／大阪市水道局 [正] 北野 陽一郎・山崎 弘太郎・宮崎 博明・江口 勝彦・赤木 信雄
- VI-233 災害時における建設関連企業の地域貢献と総合評価方式への反映に関する一考察／国土交通省国土技術政策総合研究所総合技術政策研究センター建設マネジメント技術研究室 [正] 笛田 俊治・毛利 淳二・塚原 隆夫・山口 剛
- VI-234 設計V Eの効果的な運用に向けた提案／(株)建設技術研究所 [正] 平本 将雄
- VI-235 橋梁建設事業におけるCMへの取組み／施工技術総合研究所 [正] 設楽 和久・山口 晃・柳原 正彦・谷倉 泉・山本 幸司
- VI-236 斜面崩壊リスク評価モデルと温暖化政策支援モデルの融合化による気候変動影響評価／福島大学共生システム理工学類 [正] 川越 清樹・風間 聡・高橋 潔・脇岡 靖明

平成21年度9月4日(金) VI-4会場 (福岡大学七隈キャンパス 1014)

■9:00~10:30 プロジェクトマネジメント / 座長:竹末 直樹

- VI-237 胆沢ダムCM業務におけるインセンティブ付与のシステムについて／(株)建設技術研究所 [正] 横山 真至・佐々木 英則・太田 親
- VI-238 コンストラクションマネジメント(CM)システムデザインの一提言／足利工業大学 [F] 小林 康昭
- VI-239 公共事業の事業執行監視へのプロジェクトマネジメントの適用について(その1) —導入効果の報告と適用する事業についての提案—／先端建設技術センター [正] 湯浅 康尊・笛田 俊治・宮武 一郎・毛利 淳二・福井 次郎
- VI-240 公共事業の事業執行監視へのプロジェクトマネジメントの適用について(その2) —導入準備のための手法についての提案—／先端建設技術センター [正] 安藤 力克・笛田 俊治・宮武 一郎・毛利 淳二・湯浅 康尊
- VI-241 公共事業の事業執行監視へのプロジェクトマネジメントの適用について(その3) —運用のための手法についての提案—／先端建設技術センター [正] 丸山 貴久・笛田 俊治・宮武 一郎・毛利 淳二・福井 次郎
- VI-242 大学院大学建設に関する土木工務のPM業務実施例(その2:インフラ整備)／ボウイス・レンドリース・ジャパン [正] 岡 千裕・鎌田 元信・日高 靖晃・新垣 晴丈
- VI-243 国土交通省直轄事業における発注者支援型CM方式の効果・課題と今後のあり方に関する一考察／財団法人 国土技術研究センター [正] 中村 啓史・笛田 俊治・宮武 一郎・毛利 淳二

■10:45~12:15 積算・見積、入札・契約 / 座長:牧角 龍憲

- VI-244 プロックモデルを用いた土工計画及び自動積算に関する研究／株式会社コンポート [正] 有賀 貴志・城古 雅典・矢吹 信喜
- VI-245 積算システムにおける設計成果の自動取込み化に関する課題と対策／オリエンタルコンサルタンツ [正] 広瀬 知晃・浅倉 晃
- VI-246 ユニットプライス型積算方式の試行／国土交通省 国土技術政策総合研究所 [正] 森望・佐近 裕之・吉田 潔
- VI-247 国土交通省「公共事業コスト構造改革」の取り組み成果について／国土交通省国土技術政策総合研究所 [正] 駒田 達広・佐近 裕之
- VI-248 海外の単合意契約方式における費用内訳とリスク分担に関する一考察／日本建設情報総合センター [正] 鈴木 信行・鈴木 明人
- VI-249 建設コンサルタント業務等における総合評価落札方式の実施状況について／建設技術研究所 [正] 毛利 淳二・笛田 俊治・服部 司・野口 浩
- VI-250 公共工事における総合評価方式の導入実態調査について／国土交通省国土技術政策総合研究所総合技術政策研究センター建設マネジメント技術研究室 [正] 塚原 隆夫・笛田 俊治・毛利 淳二・伊藤 信次
- VI-251 阪神高速道路株式会社における不調・不落札工事への対策とその効果／阪神高速道路株式会社 [正] 寺岡 正人・渡辺 尚夫

■13:00~14:30 組織・人材育成、コスト管理、設計概念 / 座長:喜多直之

- VI-252 「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」の紹介／国立大学法人長崎大学工学部インフラ長寿命化センター [正] 出水 亨・田崎 智・森田 千尋・林山 愛弓・中村 聖三
- VI-253 幌延深地層研究計画における立坑サイクルタイムの分析/大成建設 [正] 北川 義人・関谷 美智・山崎 雅直・萩原 健司・南出 賢司
- VI-254 トンネル切羽前方探査の新技術導入に対する評価手法について/ハザマ [正] 大沼 和弘・伊藤 彰
- VI-255 鋼製配水池の耐震設計法に関する一考察/JFEエンジニアリング株式会社 [正] 今井 俊雄・荻久保 智隆・小池 武
- VI-256 調整エンジンを基盤とした3次元設計の一提案/熊本大学 [学] 九鬼 裕之・小林 一郎・池本 大輔・野間 卓志

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

VI-257 地形の概略設計への立方体地盤モデルの適用／熊本大学大学院自然科学研究科社空間情報デザイン研究室 [学] 高尾 篤志・小林 一郎

VI-258 土留め鋼矢板の鉛直載荷試験結果／新日本製鐵 [正] 伊勢 典央・平嶋 裕

■14:45～16:15 設計技術 / 座長:中出 剛

VI-259 3次元配筋設計支援システムによる効率化の検討について (その1) 一現状の課題と今後の方向性一/八千代エンジニアリング株式会社 [正] 藤澤 泰雄・五十嵐 善一・山口 修平

VI-260 3次元配筋設計支援システムによる効率化の検討について(その2)一システムの構築一/ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社 [正] 小林 三昭・五十嵐 桂一

VI-261 リブ付き波形鋼板ウェブPC箱桁橋における広幅員床版構造の張出施工に関する検討 (第二東名高速道路赤淵川橋上り線) /大成建設土木設計部 [正] 中 隆司・渡辺 典男

VI-262 MMSデータを利用した道路視距不良箇所検出に関する一提案/熊本大学大学院 [学] 坂口 将人・小林 一郎・宮下 征士・石川 貴一郎

VI-263 硬質地盤における円形トンネルの設計法に関する一考察 (その1) /パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 山本 秀樹・田作 祐輔・清水 幸範

VI-264 硬質地盤における円形トンネルの設計法に関する一考察 (その2) /パシフィックコンサルタンツ [正] 清水 幸範・岡崎 正樹・田作 祐輔

VI-265 営業線近接上空における橋上駅舎フィーレンデル桁の一括架設施工/大林組 [正] 山本 美穂・寺田 雄一郎・大野 靖和・水上 博之

VI-266 橋上駅舎にフィーレンデル形式を適用した設計/パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 水上 博之・寺田 雄一郎・北出 啓一郎

平成21年度9月2日 (水) VI-5会場 (福岡大学七隈キャンパス 1021)

■10:45～12:15 山岳トンネル(1) / 座長:平川 泰之

VI-267 トンネル覆工コンクリートへの収縮低減型混和剤の適用効果/竹中土木 [正] 吉田 邦勝・安藤 慎一郎・三井 健朗・井上 和政・齋藤 和秀

VI-268 中流動覆工コンクリートの性能に及ぼす配合の影響/東日本高速道路 [正] 水野 津与志・中村 泰誠

VI-269 トンネル覆工コンクリートの高品質化に関する基礎的実験/戸田建設株式会社 [正] 田中 徹・川畑 佑樹

VI-270 混和材を有効利用した高品質吹付けコンクリートの現場適用について/鉄建建設 [正] 畑生 浩司・北原 秀介・古川 裕・齋藤 博樹・川島 義和

VI-271 液体急結剤を用いた吹付けコンクリートの力学特性に関する検討/清水建設 [正] 中谷 篤史・熊坂 博夫・三原 泰司・光増 朝久・厨川 弘樹

VI-272 ポリプロピレン短繊維補強吹付けコンクリート適用による溶接金網省略の検討/西松建設 技術研究所 [正] 高橋 秀樹・大谷 達彦・亀谷 英樹・吉永 浩二・鬼頭 夏樹

VI-273 山岳トンネル施工時における環境対策/株式会社 大林組 [正] 永松 雄一・池田 輝彦・黒田 裕之

VI-274 伸縮風管システム (排気方式) によるトンネル機械掘削時の粉じん低減技術/土木研究所 [正] 宇田川 義夫・小橋 秀俊・佐藤 政昭・和田 広治・飯島 茂明

■13:00～14:30 山岳トンネル(2) / 座長:森崎 泰隆

VI-275 超音波加湿器を用いた覆工コンクリート養生システムの開発・実用化/大林組東京本社生産技術本部 [正] 平川 泰之・松野 徹・白旗 秀紀・永久 和正

VI-276 トンネル二次覆工コンクリート連続養生システムの効果に関する検証/飛鳥建設 [正] 高岡 伸光・太田 正文・平岡 昭信

VI-277 養生パネルを用いたトンネル覆工コンクリート養生技術の開発/西松建設 [正] 椎名 貴快・吉永 浩二・水越 史郎・萱森 昇・橋川 黎二郎

VI-278 トンネル坑内の隔壁パラーンの養生効果確認試験/清水建設株式会社 [正] 厨川 弘樹・高橋 和之

VI-279 若材齢コンクリートの圧縮強度推定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 北川 真也・鍋谷 雅司・宇野 洋志城・歌川 紀之

VI-280 貫入方式による圧縮強度推定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 京免 継彦・小泉 直人・本馬 幸治・宇野 洋志城

VI-281 二次覆工コンクリートの脱型時強度判定方法に関する検討/佐藤工業 [正] 小泉 直人・桑原 嗣・宇野 洋志城・歌川 紀之

■14:45～16:15 山岳トンネル(3) / 座長:吉川 和行

VI-282 膨張コンクリートと少量の合成短繊維を添加したコンクリートのひび割れ抵抗性に関する評価/大林組 [正] 橋爪 正博・青木 茂・郭 度連・大島 章弘

VI-283 少量の合成短繊維を添加したコンクリートの剥落防止性能と破壊エネルギーとの関係/大林組 [正] 小林 貴宏・橋爪 正博・青木 茂・大島 章弘

VI-284 はく落防止を目的とした繊維シートの上岳トンネル二次覆工コンクリートへの適用/西日本高速道路 [正] 上野 清・田中 康一郎・歌川 紀之・宇野 洋志城

VI-285 埋設型繊維シートにより補強したコンクリートの耐火性能/佐藤工業 [正] 宇野 洋志城・上野 清・堂園 淳一・歌川 紀之

VI-286 埋設型繊維シートにより補強したコンクリートの押抜き耐力/佐藤工業 [正] 川崎 真史・上野 清・馬場 弘二・宇野 洋志城

VI-287 防水シート損傷部の発見・補修方法の開発/日本建設機械化協会 施工技術総合研究所 [正] 鈴木 健之・真中 明浩・高橋 俊明

VI-288 鋼アーチ支保部材の最小曲げ半径について/山口大学大学院 [学] 前田 志保・吉武 勇・西原 直哉・植田 潔・郷呂 弘志

平成21年度9月3日 (木) VI-5会場 (福岡大学七隈キャンパス 1021)

■9:00～10:30 山岳トンネル(4) / 座長:土門 剛

VI-289 削孔速度解析システムによる花崗岩地山でのトンネル切羽前方探査/大林組 技術研究所 [正] 桑原 徹・畑 浩二・小野寺 仁・林下 敏則・田中 幸一

VI-290 切羽前方探査を目的とした高精度弾性波探査の実施例/鉄建建設 [正] 舟橋 孝仁・蔵谷 進・浦本 孝志・畑生 浩司

VI-291 前方探査結果に基づく支保パターン選定に関する一考察/鴻池組九州支店 [正] 吉岡 敏弘・岩島 弘和・宇田 隆彦・山田 浩幸

VI-292 急崖地すべり地での垂直縫地ボルトの調査・設計・施工/戸田建設株式会社 [正] 原 敏昭・杉内 仁志・岩井 清彦・中村 宗一郎

VI-293 未固結地山に対する鏡ボルトの作用メカニズムと効果に関する検討/鉄道総合技術研究所 [正] 嶋本 敏介・高橋 源太郎・湯澤 謙一郎・岡野 法之・朝倉 俊弘

VI-294 トンネル補助工法AGFにおける注入圧に着目した注入管理について/戸田建設 [正] 竹田 英樹・大原 宏敬

VI-295 水抜き効果と注入機能を有する新しいボルトシステムの開発/独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 [正] 井浦 智実・秋田 勝次・北原 秀介・阿波 宏司・平野 健吉

VI-296 GRPロックボルトの適用について/飛鳥建設 [正] 松元 和伸・案浦 久・塩満 剛治・竹村 直人

■10:45～12:15 山岳トンネル(5) / 座長:青木 智幸

VI-297 しらす地山でのトンネル掘削における周辺地山挙動に関する一考察/間組 [正] 多賓 徹・鈴木 雅行・河邊 信之・北村 良介

VI-298 地下水面下の二次シラス層における矢板工法による小断面トンネルの施工/鴻池組 大阪本店 土木技術部 [正] 坂口 和雅・脇田 秀信・古賀 圭二・石川 拓

VI-299 上半先進工法で施工した坑口まき地山のトンネル挙動特性/清水建設 [正] 高野 浩司・河原 正儀・楠本 太

VI-300 早期閉合で施工した坑口まき地山のトンネル挙動特性/清水建設 [正] 藏重 幹夫・河原 正儀・楠本 太

VI-301 道路2車線トンネルにおける早期閉合効果に関する一考察/ハザマ [正] 古川 幸則・大俣 敏文・黒田 二郎・山根 丈・山口 雄大

VI-302 トンネルボタ山掘削における補助工法の選定/戸田建設 [正] 横山 洋司・野崎 克博・栗津 慎二

VI-303 低土被り地すべり地帯におけるトンネル掘削/戸田建設 [正] 近藤 孝裕・高橋 和寛

平成21年度9月4日 (金) VI-5会場 (福岡大学七隈キャンパス 1021)

■9:00～10:30 山岳トンネル(6) / 座長:山本 拓治

VI-304 トンネル坑口部の偏土圧対策の設計・施工/三井住友建設 [正] 牧野 淳一・山口 茂・角丸 吉浩・中倉 剛

VI-305 崩壊斜面直下を貫くトンネル坑口部の施工-北陸新幹線 金山トンネル-/三井住友建設 [正] 岡田 隆一・山本 武史・直江 久永・渡辺 隆之

VI-306 地すべり地山におけるトンネル坑口部の施工/鴻池組 名古屋支店 土木部 [正] 新庄 大作・池田 和彦・坂口 和雅・春海 正和

VI-307 地山状況に応じた全断面早期閉合の仕様選定/西松建設株式会社 [正] 鬼頭 夏樹・角湯 克典・柳川 磨彦・大谷 達彦

VI-308 大規模蛇紋岩帯での早期閉合トンネルの挙動特性/清水建設 [正] 浅野 彰夫・真弓 英大・楠本 太

VI-309 大規模蛇紋岩帯での早期閉合トンネルの力学特性/清水建設 [正] 楠本 太・秋田 修・岡山 徹

VI-310 大規模蛇紋岩帯での道路トンネル避難坑の力学挙動特性/清水建設 [正] 影山 久司・井伊 孝義・楠本 太

■10:45～12:15 山岳トンネル(7) / 座長:真下 義章

VI-311 長距離TBM工法におけるトンネル覆工の施工/戸田建設株式会社 [正] 野又 政宏

VI-312 既設NATMトンネルからの活線分岐施工/大林・地崎・伊藤特定建設工事共同企業体 [正] 松野 徹・清田 裕也・藤岡 康憲・成田 正憲

VI-313 老朽化した既設トンネルへの供用化でのトンネル接続について/ハザマ [正] 河邊 信之・小林 俊幸・坂本 博文・浅野 雅史・市原 栄二

VI-314 活線トンネルの断面拡幅工事における岩盤掘削/フジタ [正] 野間 達也・土屋 敏郎・濱田 寛正・齋藤 正志

VI-315 複雑な大規模地下空洞におけるプレキャスト部材を用いた覆工の急速施工/阪神高速道路株式会社 [正] 高磯 徹・足立 幸郎・東出 明宏・谷口 信博

VI-316 塑性圧によるトンネルの変状と対策事例について (その1 調査および設計) /鹿島建設 [正] 畠田 篤志・小林 弘元・白濱 龍・柴田 勝博・永瀧 洋

VI-317 塑性圧によるトンネルの変状と対策事例について (その2 対策) /鹿島建設 [正] 山本 拓治・小林 弘元・白濱 龍・佐藤 敏亮・柴田 勝博

■13:00～14:30 山岳トンネル(8) / 座長:粥川 幸司

VI-318 重要鉄塔直下における掘削防護計画 -北陸新幹線 高丘トンネル(南)工区-/鉄道・運輸機構 [正] 瓜生 良知・遠藤 秀雄・松本 浩司

VI-319 トンネル施工中に発生した崩落現象に対する対策工について/大林組 [正] 柏原 宏輔・計良 清隆・森 俊介・中間 祥二

VI-320 河内トンネル貫通点の特殊施工/大林組 [正] 堀尾 大輔・岡山 栄・秋吉 賢治

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

- VI-321 島根原子力発電所3号機取水路(海底トンネル)の施工について/大林組 [正] 片岡 隆志・門脇 祐二・黒坂 敏正
- VI-322 既設道路に近接する不安定岩塊を有するトンネルの制御発破/ハザマ [F] 鈴木 雅行・古川 幸則・笠茂 健・川本 喜憲・向 厚臣
- VI-323 トンネル発破工におけるさし角誘導支援システムの開発/西松建設 [正] 山下 雅之・石山 宏二・木村 哲・内藤 将史・岡村 光政
- VI-324 端面掘削方式による硬質岩盤掘削機の開発に関する研究/呉工業高等専門学校 専攻科 [学] 花岡 尚・重松 尚久・河村 進一
- 14:45~16:15 山岳トンネル(9) / 座長:今村 博行
- VI-325 大土盛り蛇紋岩地山における最善管理型二重支保の設計と施工に関する一考察/鴻池組土木技術部 [正] 山田 浩幸・佐々木 正博・大村 修一・高田 篤
- VI-326 トンネル背面空洞がトンネル覆工に及ぼす影響について/フジタ [正] 吉川 和行・秩父 顕美
- VI-327 在来工法により建設された寒冷地道路トンネルの覆工内温度/北海道大学 [学] 松尾 優子・河村 巧・三上 隆
- VI-328 山岳トンネルにおける地表面沈下予測評価手法の実態調査/奥村組 [正] 浅野 剛・山本 雅広・土門 剛・安田 亨
- VI-329 山岳トンネルにおける地表面沈下の計測に関する考察(その1)/東亜測器 [正] 辻村 幸治・木梨 秀雄・井浦 智実・奥井 裕三
- VI-330 山岳トンネルにおける地表面沈下の計測に関する考察(その2)/三井住友建設(株) [正] 高橋 浩・熊谷 幸樹・重田 佳幸・進士 正人・遠藤 太嘉志
- VI-331 山岳トンネルにおける合理的な地表面沈下対策に関する一考察/熊谷組 [正] 森崎 泰隆・森田 篤・山田 浩幸・蔣 宇静

平成21年度9月2日(水) VI-6会場 (福岡大学七隈キャンパス 1022)

■13:00~14:30 検査技術・診断(1) / 座長:根本 浩史

- VI-332 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部欠陥探傷 - (1) レーザ自動探傷装置の概要 - / (財) レーザ技術総合研究所 [正] 島田 義則・コチャエフ オレグ・内田 成明・篠田 昌弘・大村 寛和
- VI-333 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部探傷 - (2) トンネル検査の現状及び実構造物における試験報告-/レーザ技術総合研究所 [正] 山根 富徳・中居 伸介・御崎 哲一・竹村 一郎・島田 義則
- VI-334 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部欠陥探傷 - (3) 欠陥検出アルゴリズムの構築 - / ジェイ・エル・東日本コンサルタンツ [正] 羽矢 洋・篠田 昌弘・島田 義則・御崎 哲一・内田 成明
- VI-335 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部欠陥探傷 - (4) 欠陥検出アルゴリズムの検証 - / 鉄道総合技術研究所 [正] 大村 寛和・篠田 昌弘・島田 義則・御崎 哲一・内田 成明
- VI-336 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部欠陥探傷 - (5) 新幹線橋梁コンクリート欠陥の探傷実験 - / 西日本旅客鉄道(株) [正] 坂本 保彦・御崎 哲一・コチャエフ オレグ・島田 義則・篠田 昌弘
- VI-337 レーザリモートセンシング装置を用いたコンクリート内部欠陥探傷 - (6) トンネルにおける試験報告および本技術の今後の展望 - / 西日本旅客鉄道 [正] 御崎 哲一・坂本 保彦・島田 義則・大村 寛和・内田 成明
- VI-338 遠隔非接触振動計測による岩盤斜面評価手法に関する基礎的検討/鉄道総合技術研究所 [正] 上半 文昭・村田 修・斎藤 秀樹・大塚 康範
- VI-339 レンガ造トンネルにおけるレーダ探査手法の一考察 / [正] 竹内 照造・大上 卓司

■14:45~16:15 検査技術・診断(2) / 座長:松山 公年

- VI-340 熱赤外線計測法による鋼床版のUリブ漏水診断/パスコ [正] 内間 満明・黒須 秀明・前田 近邦・田畑 晶子・山上 哲示
- VI-341 赤外線サーモグラフィ法における調査環境の検討/日本赤外線劣化診断技術普及協会 [正] 和田 光弘・松浦 雅人
- VI-342 赤外線劣化診断への画像処理技術の応用(熱画像の2値化処理) / 大和小田急建設 [正] 篠崎 哲也・小林 孝行・和田 光弘・篠田 昌弘・大村 寛和
- VI-343 管内画像解析システムによる錆の定量化技術とその活用/NTT [正] 山下 宏幸・瀬川 信博・山崎 泰司・野村 祐司
- VI-344 画像解析を用いた路面伸縮装置の位置同定アルゴリズムの構築/東京大学 [学] 井上 友・西川 貴文・藤野 陽三
- VI-345 副都心線におけるトンネル可視画像による維持管理図の作成/東京地下鉄株式会社 [正] 河畑 充弘・成田 久・新川 洋行・大山 和利・瀬筒 新弥
- VI-346 鋼床版デッキ貫通亀裂発見を目的とする複合的検査手法の開発/阪神高速技術 [正] 塚本 成昭・山上 哲示・林田 充弘・田畑 晶子

平成21年度9月3日(木) VI-6会場 (福岡大学七隈キャンパス 1022)

■9:00~10:30 検査技術・診断(3) / 座長:鍋谷 雅司

- VI-347 簡易斜面変位監視システムの開発(その1) - 無線センサ端末を内蔵した斜面変位監視機-/リプロ [正] 岡田 謙吾・高田 知典・森安 貞夫・小林 浩
- VI-348 簡易斜面変位監視システムの開発(その2) - 双方向データ配信サーバの概要-/近計システム [正] 森安 貞夫・小林 浩・岡田 謙吾・高田 知典
- VI-349 SVMとラフ集合を用いた下水道管渠の維持管理に関する基礎的研究 / [正] 江守 良介
- VI-350 常時微動の長期継続観測を通じた構造物の振動特性変動の検出/宮城大学 [正] 上島 照幸・佐藤 和敬・金澤 健司
- VI-351 既設鉄道高架橋の変形確認について / J R 西日本 [正] 佐藤 竜・下野 一行・柳橋 尚生
- VI-352 ほくほく線信濃川橋梁の運転規制標準値設定に関する検討/ジェイ・エル・東日本コンサルタンツ [正] 逸見 研二・羽矢 洋・二瓶 久夫

- VI-353 在来線路盤陥没の調査・対策について / J R 東日本 八王子土木技術センター [正] 清水 保・藤田 智也・下垣 正宏・猿谷 賢三・矢島 寿一

■10:45~12:15 検査技術・診断(4) / 座長:田中 樹由

- VI-354 くさび定着方式グラウンドアンカーのリフトオフ試験法について/高速道路総合技術研究所 [正] 竹本 将・藤原 優・横田 聖哉
- VI-355 グラウンドアンカーのリフトオフ試験における最適リフトオフ値について/橋高速道路総合技術研究所 [正] 藤原 優・竹本 将・横田 聖哉
- VI-356 既設グラウンドアンカー緊張力と残存引張り力の関係について/相愛 [正] 常川 善弘・酒井 俊典・藤原 優・竹本 将・横田 聖哉
- VI-357 SAAMジャッキを用いたグラウンドアンカーにおける既設ロードセルの検定/三重大学大学院 [正] 酒井 俊典・常川 善弘・藤原 優・竹本 将・横田 聖哉
- VI-358 インパクトエコー法によるPCケーブルグラウト充填度調査の報告/首都高技術 [正] 布施 光弘・岡崎 健一・平瀬 亘・田中 亨
- VI-359 機械インピーダンスによる埋設管土圧の推定/日東建設 [正] 久保 元樹・金田 重夫・福井 啓人・極極 邦夫
- VI-360 外力による袖管部断面扁平量からの曲管部応力評価法/キャプティ [正] 飯村 正一
- VI-361 基礎等地下構造物の損傷検知センサの開発/鉄道総合技術研究所 [正] 田中 祐二・大村 寛和・篠田 昌弘

平成21年度9月4日(金) VI-6会場 (福岡大学七隈キャンパス 1022)

■9:00~10:30 検査技術・診断(5) / 座長:近松 竜一

- VI-362 非破壊試験による鉄筋のかぶり厚さ測定方法に関する実験的研究-かぶりが厚さが大きい場合の検討-/RECOエンジニアリング [正] 大沼 薫春・森 康雄・野中 英
- VI-363 非破壊試験による鉄筋かぶり厚さ測定方法に関する実験的研究-含水状態(比誘電率)の影響-/熊谷組技術研究所 [正] 野中 英・森 康雄・大沼 薫春
- VI-364 コンクリートひび割れ同定のための分布型光ファイバセンサ実装方法の研究/鹿島建設株式会社 [正] 今井 道男・三浦 悟・幸禮 勝仁
- VI-365 中性化により損傷を受けたRC桁の劣化診断/J R 東日本橋 高崎土木技術センター [正] 原田 悟・鈴木 誠治・井口 重信・松田 芳範
- VI-366 コンクリート用含浸材の遮水性に関する短期評価方法の提案/金沢工業大学 [学] 山口 晃史・宮里 心一・松田 哲夫・出口 宗浩
- VI-367 干渉型防音壁の材料劣化に関する一考察/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 難波 雅史・近藤 拓也・金子 幸弘・竹村 一郎
- VI-368 重金属汚染土壌の簡易分析法に関する検討/長岡工業高等専門学校 [学] 五十嵐 祐貴・富山 恵介・岩波 基
- VI-369 水中ロボットによる水路トンネル点検調査技術の改良と適用性/復建調査設計株式会社 [正] 今井田 敏宏・吉浪 康行・松石 成生・菊池 信夫・遠藤 茂

■10:45~12:15 検査技術・診断(6) / 座長:安田 亨

- VI-370 コンクリート構造物のリスクベースメンテナンス/電源開発株式会社 [正] 坂田 智己・野嶋 潤一郎
- VI-371 水路トンネルのリスクベースメンテナンス/開発設計コンサルタント [正] 野嶋 潤一郎・坂田 智己・佐藤 哲哉
- VI-372 専門家による既存RC橋の目視点検結果と評価のばらつき/有限会社 ミツワ電器 [正] 江本 久雄・高橋 順・宮本 文徳・今井 宏
- VI-373 目視点検を対象とした既存RC橋の点検者教育システムの開発/山口大学大学院 [正] 内村 俊二・江本 久雄・高橋 順・宮本 文徳
- VI-374 橋梁点検の効率化に向けた考察/オリエンタルコンサルタンツ [正] 内藤 俊平・岡田 洋平
- VI-375 橋梁点検の安全性確保に向けた一考察/オリエンタルコンサルタンツ [正] 黒川 直哉・浅井 義弘・田中 樹由
- VI-376 トンネル群の維持管理手法の検討/パシフィックコンサルタンツ [正] 駒村 一弥・今村 貴仁・三輪 昌義
- VI-377 バックルプレート桁(BP桁)の維持管理方法/JR東日本 [正] 塚澤 幸子・関 玲子

平成21年度9月2日(水) VI-7会場 (福岡大学七隈キャンパス 1023)

■10:45~12:15 リニューアル(1) / 座長:村田 信之

- VI-378 ニールセンサーの全橋モデルによる部材腐食を想定した経年リスク解析/阪神高速道路 [正] 小林 寛・間嶋 信博・金治 英貞
- VI-379 門崎高架橋コンクリート橋脚における塩害の現状と対策/本州四国連絡高速道路(株) [正] 菊池 祥子・村田 知司
- VI-380 高架下を横断可の街路における車高制限装置の改良検討/首都高道路 [正] 松下 大輔・小西 由人
- VI-381 明石海峡大橋ケーブル防食システムの機能評価/本州四国連絡高速道路 [正] 河野 晴彦・小林 義弘
- VI-382 斜角の影響を受けるPC中空床版橋の損傷原因推定と対策/株式会社 建設技術研究所 [正] 藤本 圭太郎・松永 昭吾・嶋田 紀昭・片山 豊大・山内 英樹
- VI-383 塩害を受けた橋脚の耐震補強に対する一考察/オリエンタルコンサルタンツ [正] 安立 寛・坂口 浩昭・広瀬 知晃
- VI-384 ワンサイドボルトを用いたボルト締めストップホール工法の実験的研究/鋼橋技術研究所 [正] 明石 直光・相田 亨・鈴木 博之

平成21年度土木学会全国大会 第64回年次学術講演会プログラム

第6部門

VI-385 ゴム支承の表面亀裂に関する研究／川金コアテック [正] 鶴野 禎史・行本 直人

■13:00～14:30 リニューアル(2) / 座長:岩上 憲一

- VI-386 塩害劣化したプレテンションPC 桁の補修事例／清水建設 [正] 辻 正邦・虎谷 和幸・磯谷 明宜・前田 敏也
- VI-387 かみ合わせ鋼板巻立工法による仮締切不要の河川内橋脚耐震補強技術～両国橋橋脚耐震補強工事～／清水建設 [F] 野口 恒久・久保 昌史・小澤 研一・敦賀 昭仁・谷村 豊
- VI-388 首都高速道路信濃町トンネルにおける上部スラブひび割れ補強／首都高速道路 [正] 鈴木 寛久・原澤 忠治
- VI-389 床板下面増厚における高じん性セメント系複合材料の圧送性および充填性／(株)大林組 [正] 石関 嘉一・平田 隆祥・佐伯 俊之・大島 章弘
- VI-390 RCT桁橋への電気防食の適用／オリエンタル白石 [正] 小林 俊秋・又川 兼雄・田淵 聡郎・布田 仁美
- VI-391 地覆の改良規模を抑えた車両用防護柵の取替え／パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 小沼 恵太郎・天本 文敏・辻 保
- VI-392 薄型高靱性セメントボードを使った既設高欄改修工法／大林組 [正] 小松 雄一・佐藤 栄寿・福井 真男

■14:45～16:15 リニューアル(3) / 座長:橋本 晃

- VI-393 コンクリート構造物の部分断面修復における小型吹付け工法の開発／西日本旅客鉄道 [正] 近藤 健一・坂本 保彦・丸山 直樹・松川 欣司
- VI-394 電力洞道の補修工事におけるコンクリート除去工法の選定と施工／株式会社 熊谷組 [正] 森 康雄・時岡 誠剛・森本 浩二
- VI-395 ポリマーセメントモルタルを用いた湿式吹付け断面修復材の5年間追跡調査結果／大林組技術本部 技術研究所 [正] 平田 隆祥・成田 久・瀬岡 新弥・早川 健司
- VI-396 性能規定に基づく地下鉄シールドトンネルの健全度評価手法の検討／金沢工業大学大学院 [学] 横山 正浩・木村 定雄
- VI-397 稼働中の船積棧橋の耐波補強を伴う更新事例／大林組 [正] 佐村 維要・田北 一良・三城 健一
- VI-398 土留め構造部の損傷と対策事例／首都高速道路 [正] 長田 隆信・小西 由人
- VI-399 ケーブル収容管路再生技術の開発／日本電通 [正] 秋山 武士・山崎 泰司・是國 亨・谷島 章彦・阿部 智徳
- VI-400 亜鉛・アルミ合金溶射による電気防食工法の試験施工および追跡調査／電気化学工業株式会社 [正] 松久保 博敏・横島 修・相澤 匡・村田 友司

平成21年度9月3日(木) VI-7会場 (福岡大学七隈キャンパス 1023)

■9:00～10:30 リニューアル(4) / 座長:愛敬 圭二

- VI-401 硫黄固化体を利用した下水防食被覆工法の開発／大林組 [正] 出町 哲也・福井 真男
- VI-402 塩害により劣化した橋梁桁端部の補修後の追跡調査結果について／飛鳥建設株式会社 [正] 川端 康夫・横島 修・松久保 博敏・小林 大介
- VI-403 通信用埋設硬質ビニル管の劣化特性／NTT [正] 小松 宏至・松宮 直規・谷川 浩
- VI-404 高耐久性ふっ素樹脂塗料の開発／本州四国連絡高速道路 [正] 矢野 賢晃
- VI-405 タフメッシュシートの押し抜き特性に関する検討／鉄建建設 [正] 柳 博文・松岡 茂・矢代 弘文・加藤 恭史
- VI-406 剥落防止用ネットの開発／鉄建建設 [正] 松岡 茂・原田 賢・藤木 和啓
- VI-407 耐海水性ステンレス鋼被覆防食が損傷した箇所における鋼材の腐食性状／港湾空港技術研究所 [正] 審良 善和・山路 徹・岩波 光保・野口 孝俊
- VI-408 パサルトファイバーを用いた短繊維補強セメント複合材料に関する基礎研究／国立大学法人熊本大学 [学] 石井 靖洋・Kencanawati Ni Nyoman・重石 光弘・小牧 紳一

■10:45～12:15 リニューアル(5) / 座長:熊野 義敏

- VI-409 寒冷地トンネルの覆工に対する劣化過程の予測について／岩田地崎建設 [正] 須藤 敦史・佐藤 京・西 弘明・野村 貢
- VI-410 寒冷地トンネルの覆工が保有すべき要求性能の追加アンケート調査について／地崎地崎建設 [正] 河村 巧・須藤 敦史・佐藤 京・西 弘明・野村 貢
- VI-411 寒冷地トンネルにおける覆工の劣化過程の定量化について／東京都市大学 [学] 中沢 雄太・須藤 敦史・佐藤 京・西 弘明・野村 貢
- VI-412 トンネルインパートせり上がりに対するロックボルト補強の施工／JR西日本 [正] 三城 一晃・田中 幸生・弓岡 吾吾・西名 伸博
- VI-413 大規模な地震を想定したトンネル修繕工法と施工／東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社 [正] 井上 英一
- VI-414 シールドとう道天井部の空洞充填補強技術の導入／NTTインフラネット首都圏支店 [正] 本多 文夫・椎名 久男・栗原 和美・江向 直美・池島 敏二

平成21年度9月4日(金) VI-7会場 (福岡大学七隈キャンパス 1023)

■9:00～10:30 リニューアル(6) / 座長:坂口 和雄

- VI-415 道路維持管理における道路損傷情報の収集に関する研究／道路保全技術センター [正] 工藤 富士樹・稲垣 竜興・大倉 敏晃

VI-416 阪神高速道路におけるアセットマネジメントー内部統制論とロジックモデルー／阪神高速道路株式会社 [正] 坂井 康人・小林 潔司

- VI-417 長大橋のリスク評価に基づく最適点検政策の検討／阪神高速道路 [正] 間嶋 信博・小林 寛・金治 英貞
- VI-418 2回目橋梁点検における今後の維持管理計画立案に関する一考察／(株)エイト日本技術開発 [正] 佐藤 丈晴・田中 弘司・岩本 浩史・堀田 郁男
- VI-419 橋梁の維持管理に対する留意事項の考察／オリエンタルコンサルタンツ [正] 坂口 浩昭・広瀬 知晃・安立 寛
- VI-420 生活道路舗装の合理的な点検・補修戦略の立案／株式会社パスコ [正] 青木 一也・小田 宏一・児玉 英二・貝戸 清之・小林 潔司
- VI-421 地下鉄構造物のアセットマネジメントのための劣化予測に関する基礎研究／大阪市交通局 [正] 上新原 公治・島 拓造・堀 元治・豆谷 美津二

■10:45～12:15 リニューアル(7) / 座長:高橋 秀樹

- VI-422 道路維持管理のための車両を用いた路面不整計測システムの開発／長崎大学工学部 [正] 奥松 俊博・姉川 倫太郎・岡林 隆敏・古賀 進一・金川 侑司
- VI-423 電磁波レーダ計測結果のRMS振幅処理による覆工コンクリートの健全度評価／東京電力 群馬支店 [正] 小澤 啓明・岡本 修一・前川 聡
- VI-424 FBGセンサーを用いた静的荷重載荷時の損傷同定／構造計画研究所 [正] 三橋 祐太・楊 克儉・渡辺 一彦・山本 一美
- VI-425 曝露試験結果に基づく高耐侯性鋼材の適用性評価／株式会社 ウェスコ [正] 藤川 正己・松崎 靖彦・大屋 誠・武邊 勝道・鶴原 繁
- VI-426 区画線塗り替え判定ソフトウェアの開発／(独)土木研究所 [正] 平澤 匡介・武本 東・葛西 聡
- VI-427 橋台の洗掘に対する一考察／オリエンタルコンサルタンツ [正] 浅井 義弘・黒川 直哉・田中 樹由